

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律に基づく「原子力規制委員会
ネットワークシステムの構築及び運用・保守業務」における民間競争入札に係る落札者の決定について

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律(平成18年法律第51号。以下「法」という。)に基づく民間競争入札を行った「原子力規制委員会ネットワークシステムの構築及び運用・保守業務」については、下記のとおり落札者を決定しました。

1 落札者の名称

株式会社日立システムズ

2 落札金額

6,034,382,492円(消費税及び地方消費税額を除く。)

3 落札者決定の理由

- (1) 令和3年度から令和7年度原子力規制委員会ネットワークシステムの構築及び運用・保守業務民間競争入札実施要項に基づき、入札参加者から提出された審査書類を審査した結果、当該実施要綱4に定める入札参加資格を満たすことを確認した。
- (2) 入札参加資格を満たす者から提出された提案書について、技術審査会により審査した結果、技術点はいずれも評価基準を満たしていると認められた。令和3年3月18日に開札したところ、2者が予定価格の範囲内であったことから、技術点及び価格点による総合評価を行った結果、上記の者を落札者と決定した。

4 落札者における業務の実施体制及び実施方法の概要

実施に当たっては、多くの構築作業を同時に実施する当該業務の特性に配慮し、並行作業が可能となるようプロジェクト管理チーム遂行責任者の下、各チームに各務リーダーを配置するほか、技術統括チームが各チームを横断的に取りまとめる体制とする。

また、実施方法については、有用な資格や業務実績を有する要員で構成した実施体制の下、連携して設計・構築業務及び移行業務を実施することで、業務効率化・デジタル化を念頭に、堅牢性の高さ、業務継続性及びユーザビリティ等の質の向上を図るものとする。